

## 平成 30 年度講習会年間スケジュール

講習名/月	平成30年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成31年 1月	2月	3月
<a href="#">医療機関の放射線業務従事者のための放射線障害防止法講習会</a>			2 東京		18 大阪	1 東京			22 東京		16 大阪	2 東京
<a href="#">放射線安全管理講習会</a>								14 大阪 26 福岡	17 東京			
<a href="#">医療機関のための放射線安全管理講習会</a>								27 岡山 30 東京				
<a href="#">核燃料物質の安全管理講習会</a>											18 東京	

※平成 31 年 1 月 7 日現在の予定です。なお、最新の情報については、センターのホームページ(<http://www.nustec.or.jp/project/seminar01.html>)をご確認ください。

上記講習会の問い合わせ先: 公益財団法人原子力安全技術センター 講習出版グループ

電話: 03-3814-5746 電話受付: 9:30~17:30(土日・祝祭日・年末年始を除く)

FAX: 03-5684-3077 E-mail: [kosyu@nustec.or.jp](mailto:kosyu@nustec.or.jp)

## ◇講習会の特徴

法令に定められた講習である定期講習については、下記の URL をご参照ください。<http://www.nustec.or.jp/teiki/teiki01.html>

### ◆医療機関の放射線業務従事者のための放射線障害防止法講習会◆

<http://www.nustec.or.jp/project/iryo01.html>

本講習会は、放射線治療に携わっている診療放射線技師(診療放射線技師を目指す学生、取扱主任者、医学物理士等)を対象に、放射線障害防止法とは何か、法が求める安全使用と管理に関する実務習得を目的としております。

四半期ごとの年間4回の開催で、毎回講習のテーマを絞り、実務に活用できるような講習(トピックスを含む)を企画しております。講師には現場で実務を行っている熟達者をお招きし放射線管理の基本から実践、及び線量計測学、装置の安全使用の為にQA、QC、新装置設置(更新)申請から廃止届までマスター出来るようにシリーズ的に開催し、放射線業務従事者のスキルアップを目指しております。

なお、参加されると 公益社団法人日本診療放射線技師会生涯学習システムカウント及び日本放射線治療専門放射線技師認定機構の講習認定単位が付与されます。

### ◆放射線安全管理講習会◆

<http://www.nustec.or.jp/project/ankan.html>

近年、放射性同位元素や放射線発生装置の利用は、医療、工業、学術研究、各種の試験研究等広範囲な分野にわたり、その利用形態も社会環境の変化によって多様化してきており、我が国の産業経済の発展及び国民福祉の向上に大きく貢献しております。

一方、放射線利用分野が広がるにつれて、放射性同位元素等の取扱い及び保管にかかる安全管理の徹底が望まれることから、原子力安全技術センターでは放射線障害防止中央協議会と共に、毎年、本講習会を開催しております。

例年、安全行政動向等の講演や、各方面の専門家による安全管理の知識普及を目的とした講演を行っております。

なお、本講習会は、放射線障害防止法で義務づけられている教育及び訓練の一助となるよう企画しており、受講証を発行しております。

### ◆核燃料物質の安全管理講習会◆

<http://www.nustec.or.jp/project/kakunen.html>

核燃料物質等を使用している関係機関の方を対象に、安全規制や安全取扱い等の情報について理解を深めていただくために専門家を講師として迎え講習会を開催することとしております。

### ◆医療機関のための放射線安全管理講習会◆

<http://www.nustec.or.jp/project/iryoankan.html>

医療機関における放射線安全管理の向上に資するため平成23年より新たに実施している講習会です。

同時期に行っている放射線安全管理講習会と比べ、医療機関のための放射線安全管理に資する内容となるように企画しております。